

女性分科会ニュース

平成22年度女性分科会活動報告

発行日 2011年3月1日
発行 社団法人 大阪府建築士会
委員会勢委員会 女性分科会
〒540-0012
大阪市中央区谷町3-1-17
ジョイント大手前ビル5F
tel 06-6947-1961 fax 06-6943-7103
URL http://www.aba-osakafu.or.jp/
Mail info@aba-osakafu.or.jp

◇第53回建築士会全国大会 ～佐賀大会～◇ 大阪から約100名参加

平成22年10月21日(木)～23日(日)の日程で建築士会全国大会に参加して参りました。実は私はその一ヶ月前に建築士会に入ったばかりで、建築士会の活動もろくに知らない、右も左もわからないままの出発になりました。しかし、いきなり一番大きな全国大会というイベントにドキドキしながら飛び込んだ佐賀入りは、愉しく思いもよらない新鮮な発見の旅でした。結論から言えば、「全国大会に行くと、佐賀が大好きになった!」のです。

当日、まだ入会浅く不安な自分を暖かく交えて頂いた女性分科会の皆さんを頼りに3日間行動を共にしたのですが(主について回った、が正しいかも)はじめて訪れた佐賀の地は最初は少し寂しいような印象もしたのですが、観て知るほどにその町並み、印象はとても歴史の奥行きを感じる風情あるもので、他には無いその土地独特の深い歴史を感じるものでした。

到着当日、先ず目的の一つ、旧警察部庁舎を改装した『さがレトロ館』というレストランに向かった我々一行の口から洩れるのは「シリアンライス」でした。これは佐賀のご当地B級グルメで、先ずはコレを堪能致しました。ワンプレートディッシュなのですが、お肉と野菜のバランスがとてもよく、美味しい。レトロ



館は外観よりも中がとて大きく感じ、アーチ型の大きな窓と高い天井で近代建築の特徴が濃く、お料理は地場の農畜産物を使用というこだわりの素敵なレストランでした。その後徒歩で商店街近隣の旧家を廻り、昔の邸宅の造り一つ一つ、浴室や、脱衣所まで細部に渡っての面白い意匠などを拝見し、感嘆しつつ、その最後は旧古賀銀行でお茶をして締めくくりました。

二日目は大会本番で、大阪はH23年度の全国大会開催地でもあり『オリンピックの開会閉会あわせた感じ』と感じつつ、イロイロな段取りを聞いて、またシャッター商店街へ出ました。面白かったのが地域・建築士交流セッションA.Bというもので、街中の魅力再生という命題を掲げて様々な活動を実際に見るといってもいいです。そこでは建築学生による、推定明治2年築の空家リノベーション+居住実験というもので、学生が施工中のところを全国から来たプロが質疑応答したり、『・・ソレまぜいんじゃない?』といったプロならではの意見が飛び交う楽しい現場を見ることができました。

夜は懇親会で、件のシャッター商店が会場となり、佐賀の血踊りや珍味を味わいました。特にムツゴロウとワラスポはとてもおいしく、近年はあまり漁獲されていないようで、見た目も酷い事から珍味中の珍味をたくさん味わいました。

最終日はエキスカッションに参加。環濠クリークを生まれて初めて見て、佐賀平野独特の文化風土形成を担ってきたとも言えるその静謐な自然の恵みに思いを馳せました。移動中、

町々で『カチガラス』というカラシの鳥が電柱直上に巣を作るという、自然にある風土にもとても惹かれました。そのまま、名勝九年庵、伊東玄朴旧宅等を回り、最後に広大な吉野ヶ里遺跡に到着。また発掘途中で保存することになった大遺跡を見て回りました。



3日間の濃密強行スケジュールでしたが、心に残ったことはただ一つ、「佐賀ですごく面白い土地なんだ」ということです。佐賀建築士会さんの素朴で温かいおもてなしを随所に感じて、心楽しいまま名残惜しく帰郷する途中、この気持はそのままH23年度の大坂大会での課題の一つでもあるのだらうと感じました。佐賀大会は全国の方々とお睦めをはかる良い機会となり、まだ、一般公開されていない時期の建築物に県の案内付きで拝観できたのも建築士会ならではと思いました。佐賀建築士会のスタッフの皆様にはこの場をお借りして心よりお礼申し上げます。また、右往左往ばかりの新人を根気よく面倒見てくださった女性分科会の皆さま、すごく楽しい研修に誘って頂いて大変感謝しております。本当にありがとうございます。吉岡典子

◇平成22年度全国女性建築士連絡協議会 ～地域と共生する住環境づくり～◇

開催日：7月16日(金)～17日(土)
開催地：東京都 参加者：約300名
「全国女性建築士連絡協議会」(全建女)全国の女性建築士が集い、シンポジウムが行なわれました。初日の基調講演は、講師京都府立大学教授宗田好史氏による「女性とまちづくり～女性化する社会の中での都市と建築～」というテーマでした。おもしろおかしくお話して下さったので、最後まで楽しく聞かせて頂くことができました。女性とまちづくりという関係も興味深いものでした。「建築は女性がする仕事だ」という言葉がとても印象に残っています。その後、パネルディスカッションがあり、ポスターセッションでは全国

の女性建築士会の活動を知ることができました。初日終了後、関西の女性建築士会の方で懇親会が、そこでは多くの女性建築士先輩方のお話を聞くことができました。

2日目は、8分科会のテーマに別れて行われ、私はC分科会「健康住宅と素材」に参加させて頂きました。まずテーマについて発表がありその発表について意見交換を行いました。皆さんそれぞれ思いがあつてこのC分科会に参加されていると感じました。総評で全国女性建築士連絡協議会は無事終了しました。午後はカテドラルへ行き、建物の美しさとパイプオルガンの演奏に感動しました。

今回初めて参加させて頂き、



全国にたくさんの女性建築士の方々が精力的に活動されていることを知り驚きました。とても刺激的な2日間でした。女性だからこそ出来る建築というものがあると改めて思いました。とても貴重な経験をさせて頂き、ありがとうございます。

福原智美

◇近畿建築士会協議会女性部会合同見学会 ～平城遷都1300年祭と第1次大極殿～◇

開催日：9月18日(土)
総勢60名 大阪からの参加者15名
毎年様々なテーマで近畿2府4県の女性建築士が交流を深めています。今回は奈良県担当で開催されました。今から1300年前、西暦710年、都は藤原京から平城京に遷都されました。メイン会場となっている平城宮跡では、2001年に始まった第1次大極殿復元工事が、180億円かけて今年4月に完成しました。前中は奈良文化財研究所の島田室長による講演「第1次大極殿と東院庭園の復元」があり、発掘遺構や文献史料、絵画資料が復元に欠かす事ができないという興味深いお話を伺いました。木造部分を厳正に復元する事業方針に



従い耐震補強ではなく基壇部に免震装置の設置が施されています。お昼は奈良パークホテルに移動し古代のヘルシー料理の天平料理をいただきました。日本の和菓子の塩味の醍醐味を満喫しました。午後は再び島田室長の解説付きで朱雀門、東院庭園、第1次大極殿、遺

構展示館を見学しました。第一大極殿復元のテーマの一つが、伝統技術の継承で、柱の檜鮑仕上げからは宮大工の手仕事の成果や瓦は遺構から出土した黒っぽい色の瓦を再現していました。第2次大極殿の基壇から全景を見渡せ、かつての柱が立っていた場所には円柱形に整えられたイヌツゲの木が植えられています。暑い夏のなごりの中ゆったりと大きな空を眺め歩いて、奈良の人たちの飾らない人柄と伸びやかな風土を感じた一日でした。

松田加代子

大阪府建築士会・女性分科会からのお知らせ

<お知らせ内容>

- ★ 平成23年度委員・研究会メンバー募集 <他委員会の委員も募集しています>
- ★ 平成23年度の女性分科会の活動 分科会活動 研究会活動
- ★ 募集中の行事案内
 - 3月19日(土) ちょっと知りたい建築セミナー 伝統芸編 「森本鋳金具製作所見学会」～京都の伝統技術を学ぶ～
 - 4月16日(土) 合同発表会「CORE2011」(女性分科会・青年分科会ほか)
 - 女性分科会への要望等アンケートと行事申込書

■ 評議員選挙がおこなわれます!!

投票用紙は本会会報誌「建築人」の3月号に同封されています。

正会員の方は、必ず投票してください。 ※女性分科会の候補者は右記のみなさんです→

よろしく願います。(50音順)

浅田環さん
大野治代さん
田代加奈さん
藤原由紀さん
三宅登美恵さん
山本堯子さん

★ 女性分科会とは？

女性会員が中心となって企画・運営を行っています。公私とも多忙な女性建築士ですが、チームワークと協力体制で、多い活動をもっととしています。（女性会員約280名 現在委員22名）

<平成23年度委員募集！>

*** 平成23年度の委員になって下さる方を募集しています ***

平成23年度はさらに活発な活動と新企画で、会員の皆様にとって有意義な活動を展開していきます。皆様のご意見、ご希望をもっと活動に反映したいと願っています。建築士という職種を広く一般にアピールし、建築士の社会的地位向上を得るための活動を女性の視点に立って行っています。興味のあること、知りたいこと、なんでも一緒にやってみませんか？ 職場の限られた人間関係だけでなく、いろいろな人と出会い、交流を楽しみながら、建築士としての知識を増やし、また、日々の仕事に役立つこともたくさん見つかります。困ったこと、わからないこと何でも気軽に相談に乗ってもらえる友人がたくさんできます。ぜひご参加下さい。 ※ 委員の任期 原則2年…再任可

*** 女性分科会以外の委員会の委員もあわせて募集しています ***

各委員会とも女性会員の方に委員になっていただきたいとの要望が出ております。希望される委員会があれば委員として名乗りを上げていただきたく願います。 ※ 同封の女性分科会宛ての用紙でご返信下さい。

★ 女性分科会平成22年度活動内容

代表(担当理事)／山本尚子 副代表／池本慶子 春岡須磨子 主査／三宅登美恵
委員／浅田 環 池本慶子 石貫方子 井上まるみ 上田仁美 金海美里 村寄法子 曾我部千鶴美 竹田敦子
田代加奈 所 千夏 中島 薫 西川三記子 西田多美子 春岡須磨子 福原智美 藤原由紀 松田加代子
水畑真知子 三宅登美恵 山本尚子 吉岡典子 委員総数22名
女性分科会全体会議開催日： 4/7 5/7 6/3 7/5 8/7 9/3 10/5 11/4 12/11 1/11 2/2 3/3

A セミナー・見学会の企画

建築計画や設計・施工に関するセミナーはもとより、日頃から興味を持っている建築物や構造物に直接出向き、その由来・根拠・テクニック等々についてのお話を伺いながらの見学など、盛りだくさんに活動を広げています。企画が決まりましたら「建築人」などで建築士会会員の皆様にお知らせ、実施します。ご参加は勿論のこと、メンバーになって貴方の企画を実現させてみませんか。 リーダー／藤原由紀

*平成22年度に企画・実施した事業

- ちょっと知りたい建築セミナー
①「住まいのグリーンエクステリア」～庭づくりのポイントPart2～ 講師：藤山宏氏 4/23(金) 参加者：40名
②「現場で学ぶ住まいの雨仕舞い」～プロのノウハウ～ 講師：玉水新吾氏 6/30(水) 参加者：31名
③「木製建具製作現場見学会」 講師：塩田佳男氏 10/7(火) 参加者：45名
- 見学会
①「村山龍平邸(和館)見学会」～藤井厚二初期の名作を訪ねて～ 講師：石田潤一郎氏 11/6(火) 参加者：34名
②「森本鋳金具製作所見学会」～京都の伝統技術を学ぶ～ 3/19(土)

B ユーザー向け事業

- ・大阪市立住まい情報センター 平成22年度 住まいのなるほどセミナー連続講座『クイズで学ぶ 賢いリフォーム ～シニアライフを楽しむ～』
第1回 5/15 (土)実施 住まいの水廻り検定
第2回 6/12 (土)実施 住まいのバリアフリー検定



【分科会発行リーフレット】

C その他の活動

- ①全国女性建築士連絡協議会 (全建女) 開催地：東京 7/16(金)泊・ 7/17(土)
・テーマ「女性建築士の新たな出発」 11名参加
- ②建築士会全国大会 開催地：佐賀 10/21(金)～ 10/23(土) 13名参加
「多彩な自然と文化が育むさがの地に学ぶ～未来につなぐ人の絆と建築士の役割～」

- ③近畿建築士会協議会女性部会 (近建女) 合同見学会 担当 奈良県 9/18(土) 15名参加
～平城遷都1300年祭と第1次大極殿～
- ④近畿建築祭 11/20(土) 担当：滋賀 8名参加
- ⑤大阪市社会福祉研修情報センター住宅相談員派遣 毎月第4火曜日

D 研究会 現在2つあります！

<研究会メンバー募集>

各研究会は隔月で活動が続いています。各研究会のモットーや今年度の活動内容は下記をご覧ください。男性会員の方も参加歓迎です。メンバーとして参加したいという方は、FAX・メール等で事務局までご連絡下さい。なお、メンバーになりたいと考えておられる方へのガイダンスも兼ねて合同発表会「CORE2011」を4/16(土)に開催しますので奮ってご参加下さい。詳細につきましては別紙をご参照下さい。

シルバーライフ研究会

リーダー／上田仁美 サブリーダー／曾我部千鶴美 西田多美子 メンバー／25名
定例会／偶数月 18:30～20:30(原則) 年間テーマ／「高齢者はどこに住む」
◆ここ数年は、毎年4月に開かれる「バリアフリー展」を各自見学しての報告と意見交換会からはじまり、高齢者施設等の見学・検証など、高齢者の住まいについて、個人ではなかなか体験できないことを例会として実施しています。これからますます高齢化が進む超高齢社会に対応するため、アンテナをたて、絶えずいろいろな方面に興味を持ち、視野を広げて、より良い提案ができるよう、共に学んでいきましょう。

<H22年度活動内容>

4月例会	勉強会	「バリアフリー展2010」参加者からの報告
6月例会	勉強会	作業療法士から見た住宅改修のポイント
8月例会	勉強会	公共トイレ内における高齢者・障害者の排泄動作シミュレーションビデオ鑑賞とショールーム見学
10月例会	見学会	デイサービスセンター「ななどこ庵」～「ななどこ庵」ができた経緯と今後の展望～
12月例会	勉強会	「高齢者は何処に住む ～出江先生のお話～」
2月例会	勉強会	「海外の高齢者住宅 ～檜谷先生のお話～」
3月例会	合同例会	今年度のまとめ、来年度のスケジュール



勉強会の風景

住・空間らぶ

リーダー／上田仁美 サブリーダー／中島薫 竹田敦子 メンバー／23名
定例会／奇数月 18:30～20:30(原則) 年間テーマ／「環境」
◆メンバーの知りたい事、気になる事をもとに例会の内容を検討しながら運営しています。講師を招いての勉強会や実際に体験したり共同学習は、氾濫する情報の整理にも役立っています。めまぐるしく変化する社会の中で、流されることなく互いに啓発し合い建築士としての資質の向上をめざしませんか。

<H22年度活動内容>

5月例会	勉強会	「住宅エコポイント制度について」
6月臨時例会	見学会	植栽材料現地見学会 ～住まいのグリーンエクステリア～
7月例会	勉強会	断熱材(グラスウール)について
9月例会	勉強会	省エネ法～戸建住宅編～
11月例会	勉強会	釜山・上海の建築
1月例会	見学会	「旧閑谷学校」とベンガラの里「吹屋」を訪ねて パスツアー
3月例会	合同例会	今年度のまとめ、来年度のスケジュール



旧閑谷学校 見学風景

■事務局からのお願い・・・下記の方はFAX・郵送で事務局に必ずご連絡下さい。

- ・本会への届出事項に変更が生じた方
- ・建築士合格後、準会員から正会員になる手続きをされていない方
- ・2級建築士の方で、1級建築士になられた方

※特に新しく建築士になられた方や2級から1級になられた方で大阪府以外での登録の方は必ずご連絡下さい。